

第1章の参考文献

- 1-1) 1995年兵庫県南部地震鉄骨造建物被害調査報告書, 日本建築学会近畿支部鉄骨構造部会, 1995.5.
- 1-2) 金田興熙, 金谷弘, 田淵基嗣: 中低層鉄骨造骨組における柱, 梁, 接合部パネルの耐力比, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp1563-1564, 1993.8.
- 1-3) 井上一朗, 多田元英, 桑原進, 柳原秀和: 角形鋼管柱・H形鋼梁ラーメン構造の弾性層間変形成分とパネル柱降伏比, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp1559-1560, 1993.8.
- 1-4) 仲威雄, 加藤勉, 湯浅丹, 田中淳夫, 佐々木哲也: 水平荷重を受ける鋼構造柱, はり, およびその接合部の挙動について(報告・その1), 日本建築学会論文報告集, 第101号, pp31-38, 1964.
- 1-5) 仲威雄, 加藤勉, 湯浅丹, 田中淳夫, 佐々木哲也: 水平荷重を受ける鋼構造柱, はり, およびその接合部の挙動について(報告・その2), 日本建築学会論文報告集, 第102号, pp.37-43, 1964.
- 1-6) 日置興一郎, 中本嘉彦: 接合部パネルの剪断変形を考慮した撓角法, 日本建築学会論文報告集, 第101号, pp.39-44, 1964.8.
- 1-7) 田中尚: 剪断変形する接合部をもつ長方形ラーメンのたわみ角法, 日本建築学会論文報告集, 第104号, pp.15-20, 1964.10.
- 1-8) 加藤勉, 田中淳夫: 中低層鋼構造物の柱梁接合部に関する実験的研究(溶接接合部と高力ボルト接合部の比較), 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.1209-1210, 1977.10.
- 1-9) 田淵基嗣, 金谷弘: 製法の異なる角形鋼管柱・H形はり接合部の耐力に関する研究, 日本建築学会構造系論文報告集, 第361号, pp104-112, 1986.3.
- 1-10) 松原由典, 金谷弘, 田淵基嗣: 鋼管柱・H形はり接合部パネルの耐力評価ーその1 角形鋼管柱コーナー部の影響, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp1613-1614, 1990.10.
- 1-11) 松原由典, 金谷弘, 田淵基嗣: 鋼管柱・H形はり接合部パネルの耐力評価ーその2 コーナー部の材料強度と断面形状の影響, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp1129-1130, 1991.9.
- 1-12) 高松隆夫, 椋代仁朗, 松尾彰: 弱パネル形角形鋼管柱・H形鋼梁接合部の変形性状に関する実験的研究, 日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸), pp.1575-1576, 1992.8.
- 1-13) 難波尚, 田淵基嗣, 田中剛: 円形鋼管柱・梁接合部パネルの弾塑性挙動に関する実験的研究, 日本建築学会近畿支部研究報告集, 第36号構造系, pp.277-280, 1996.7.
- 1-14) 成原弘之, 泉満, 山田隆夫, 山口種美: 建築構造用 780N/mm² 級鋼材を用いた箱形断面柱の鋼構造実験, 鋼構造年次論文報告集, 第1巻, pp.607-614, 1993.7.
- 1-15) Ben Kato: Beam-to Column Connection Research in Japan, ASCE structural division, vol.108 NO.ST2, pp.343-360, 1989.2.
- 1-16) 鋼構造接合部の力学的性状に関する研究の現状, 日本建築学会, 1993.
- 1-17) 鋼構造接合部の力学性能と設計法, 日本建築学会接合小委員会, 1996.10.
- 1-18) 鋼構造設計規準, 日本建築学会
- 1-19) 鋼構日本建築学会, 日本建築学会
- 1-20) 鋼構造限界状態設計規準・同解説, 日本建築学会
- 1-21) 鋼管構造設計施工指針・同解説, 日本建築学会
- 1-22) 加藤勉: 水平力をうける剛接ラーメンの柱・はり接合部(パネルゾーン)の設計式について, JSSC, Vol. 5, No. 40, pp.40-44, 1969.
- 1-23) 田中尚: 柱・はり接合部必要パネル厚の計算式, 日本建築学会論文報告集, No.207, pp19-26, 1973.5
- 1-24) 建築耐震設計における保有耐力と変形性能(1990), 日本建築学会
- 1-25) 秋山将光・松尾彰・中村雄治・椋代仁朗・高松隆夫: 弱パネル型中低層鋼構造骨組の地震応答解析, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.1565-1566, 1993.9.
- 1-26) 長谷川隆, 山内泰之: 地震時に柱梁接合部パネルが他に先行して降伏する骨組の耐震性能に関する解析的研究, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.1145-1146, 1991.9.
- 1-27) 日置興一郎, 中本嘉彦, 平野朝則: 接合部パネルのせん断変形を考慮した塑性を含むたわみ角法, 日本建築学会論文報告集, 第115号, pp.1-5, 1965.9.
- 1-28) 田中尚: 剪断変形する接合部をもつ長方形ラーメンのたわみ角法, 日本建築学会論文報告集, 第104号, pp.15-20, 1964.10.
- 1-29) 加藤勉, 中尾雅躬, 萩尾英也, 平岩研三: H形鋼強軸交叉形柱はり接合部の補強とその効果に関する実験, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.883-884, 1970.9.
- 1-30) 松尾彰, 椋代仁朗, 品部祐児, 高松隆夫, ラフィーク W. サリブ: 弱パネルを有するH形鋼柱・はり接合部の最大耐力評価に関する一研究 その1 柱・はりフランジ交叉部の局部曲げ耐力について, 構造工学論

- 文集 Vol. 36B, pp.341-348, 1990.3.
- 1-31) 海原広幸, 山成寛, 小川厚治, 黒羽啓明, 渡辺純仁: 斜め方向から曲げ・せん断力を受ける柱梁接合部パネルの耐力と変形性能に関する研究(正方形角形鋼管柱の場合), 日本建築学会九州支部研究報告, 第32号, 1991.3.
 - 1-32) 伊藤茂樹, 岡本晴仁, 加村久哉: 各種断面鋼管柱の柱梁接合部パネル耐力(FEM解析結果と耐力評価式の提案), 日本建築学会技術報告集, 第1号, pp.173-178, 1995.12.
 - 1-33) 中尾雅躬, 小佐野宏: 左右のはりせいの異なるH形鋼強軸交叉形柱はり接合部に関する研究, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.917-918, 1985.10.
 - 1-34) 今井兼久, 平野道勝, 吉田幸弘, 西條誠, 渡辺富雄: 段差を有する柱はり接合部の力学的性状に関する研究 その1~3, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.1203-1208, 1989.10.
 - 1-35) 万木宏, 梅澤宣雄, 土井康生, 福知保長: 段差を有する柱・梁仕口部の耐力実験(その1.実験計画と実験結果, その2.解析および実験値), 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.1199-1202, 1989.10.
 - 1-36) 今井兼久, 平野道勝, 吉田幸弘, 西條誠, 渡辺富雄: 段差を有する柱はり接合部の力学的性状に関する実験報告 左右の梁せいが等しい場合の試験体, 日本建築学会論文報告集, 425号, 1991.7.
 - 1-37) Kato, B., Chen, W. F. and Nakao, M.: Effects of Joint-panel Shear Deformation on Frames, J. Constuct. Steel Research, pp.269-320, 1988.10.
 - 1-38) 山田稔, 辻文三: 鋼材の応力 - 歪関係に関する研究(I: 等方 + 移動硬化モデル), 日本建築学会論文報告集, 第207号, 1978.8.
 - 1-39) 長谷川隆, 上遠野明夫, 加村久哉, 福田浩司, 染谷友英, 濱崎義弘: 接合部パネルの変形を考慮した角形鋼管柱・H形鋼梁ラーメン構造の地震応答解析, 日本建築学会技術報告集, pp.43-49, 1996.3.
 - 1-40) 加村久哉, 井上一朗, 小川厚治: 全体崩壊型鋼構造ラーメン部材の必要塑性変形性能(その4 梁に要求される塑性変形性能), 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.909 - 910, 1999.9.
 - 1-41) 澤泉紳一, 井上一朗, 中島正愛, 小川厚治: 全体崩壊型鋼構造ラーメン部材の必要塑性変形性能(その5 地震応答解析結果との比較), 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.911 - 912, 1999.9.
 - 1-42) 井上一朗, 小川厚治: 全体崩壊型鋼構造ラーメン部材の必要塑性変形性能(その6 梁の塑性変形性能に及ぼす各パラメータの影響), 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.913 - 914, 1999.9.
 - 1-43) 上森博・金谷弘・田淵基嗣・上場輝康・山成寛: 鉄骨造ラーメン架構の弾塑性挙動に及ぼす接合部パネルの影響 - その1 -, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.1227-1228, 1989.10.
 - 1-44) 上森博・金谷弘・田淵基嗣・上場輝康・山成寛: 鉄骨造ラーメン架構の弾塑性挙動に及ぼす接合部パネルの影響 - その2 -, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.1625-1626, 1990.10.
 - 1-45) 田淵基嗣・金谷弘・上森博: 鉄骨造ラーメン架構の弾塑性挙動に及ぼす接合部パネルの影響 - その3 -, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.1627-162, 1990.10.
 - 1-46) 長谷川隆, 山内泰之: 地震時に柱梁接合部パネルが他に先行して降伏する骨組の耐震性能に関する解析的研究, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.1145-1146, 1991.9.
 - 1-47) 秋山将光・松尾彰・中村雄治・椋代仁朗・高松隆夫: 弱パネル型中低層鋼構造骨組の地震応答解析, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.1565-1566, 1993.9.

第2章の参考文献

- 2-1) 日置興一郎, 中本嘉彦: 接合部パネルの剪断変形を考慮した撓角法日本建築学会論文報告集, 第101号, pp.39-44, 1964.8.
- 2-2) 金田興熙, 金谷弘, 田淵基嗣: 中低層鉄骨造骨組における柱, 梁, 接合部パネルの耐力比, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.1563-1564, 1993.9.

第3章の参考文献

- 3-1) 五十嵐定義, 阪本順: 「鋼構造節点の塑性挙動に関する実験的研究」, 日本建築学会論文報告集, 第66号, pp.549-552, 1960.8.
- 3-2) 仲威雄, 加藤勉, 湯浅丹, 田中淳夫, 佐々木哲也: 水平荷重を受ける鋼構造柱, はり, およびその接合部の挙動について(報告・その1), 日本建築学会論文報告集, 第101号, pp.31-38, 1964.
- 3-3) 仲威雄, 加藤勉, 湯浅丹, 田中淳夫, 佐々木哲也: 水平荷重を受ける鋼構造柱, はり, およびその接合部の挙動について(報告・その2), 日本建築学会論文報告集, 第102号, pp.37-43, 1964.
- 3-4) 高松隆夫, 椋代仁朗, 松尾彰: 弱パネル形角形鋼管柱・H形鋼梁接合部の変形性状に関する実験的研究, 日

- 本建築学会大会学術講演梗概集（北陸），pp.1575-1576，1992.8.
- 3-5) 田淵基嗣，金谷弘：水平荷重時における角形鋼管柱・H形梁接合部の耐力に関する研究，日本建築学会構造系論文集，第358号，pp.52-62，1985.12.
- 3-6) 田淵基嗣，金谷弘：製法の異なる角形鋼管柱・H形はり接合部の耐力に関する研究，日本建築学会構造系論文報告集，第361号，pp104-112，1986.3.
- 3-7) 松原由典，金谷弘，田淵基嗣：鋼管柱・H形はり接合部パネルの耐力評価－その1 角形鋼管柱コーナー部の影響，日本建築学会大会学術講演梗概集，pp1613-1614，1990.10.
- 3-8) 松原由典，金谷弘，田淵基嗣：鋼管柱・H形はり接合部パネルの耐力評価－その2 コーナー部の材料強度と断面形状の影響，日本建築学会大会学術講演梗概集，pp1129-1130，1991.9.
- 3-9) 難波 尚，田淵基嗣，田中 剛：円形鋼管柱・梁接合部パネルの弾塑性挙動に関する研究，日本建築学会構造系論文集，NO.518，pp.95-104，1999.4.
- 3-10) 田中祥雅，松尾彰，中村雄治，椋代仁朗，高松隆夫：柱高軸力下のH形鋼柱・はり接合部の力学性状に関する実験的研究，日本建築学会大会学術講演梗概集 C-1 構造 III，pp.545-546，1996.9.
- 3-11) 海原広幸，山成實，小川厚治，黒羽啓明，渡辺純仁：斜め方向から曲げ・せん断力を受ける柱梁接合部パネルの耐力と変形性能に関する研究（正方形角形鋼管柱の場合），日本建築学会九州支部研究報告，第32号，1991.3.
- 3-12) 伊藤茂樹，岡本晴仁，加村久哉：各種断面鋼管柱の柱梁接合部パネル耐力（FEM解析結果と耐力評価式の提案），日本建築学会技術報告集，第1号，pp173-178，1995.12.
- 3-13) 熊野豪人，桑原進，井上一朗：鋼構造柱梁接合部パネルの弾塑性挙動 その1 .パネル幅厚比を変数とした角形鋼管柱梁接合部パネル十字架構荷実験，日本建築学会大会学術講演梗概集 C-1分冊，pp.471-472，1998.9.
- 3-14) 伊藤茂樹，形山忠輝，岡本晴仁：鋼構造柱梁接合部パネルの弾塑性挙動 その2 .部分立体骨組みを用いた柱・梁接合部パネルの斜め45度方向加力実験，日本建築学会大会学術講演梗概集 C-1分冊，pp.473-474，1998.9.
- 3-15) 難波尚，田淵基嗣，田中剛：鋼構造柱・梁接合部パネルの弾塑性挙動 その3 .H形柱・梁接合部パネルの実験 - ，日本建築学会大会学術講演梗概集 C-1分冊，pp.475-476，1998.9.
- 3-16) 田中智三，田淵基嗣，田中剛，難波尚：鋼構造柱梁接合部パネルの弾塑性挙動 その4 .製法の異なる角形鋼管柱・梁接合部パネルの実験，日本建築学会大会学術講演梗概集 C-1分冊，pp.477-478，1998.9.
- 3-17) 建設省総合技術開発プロジェクト「次世代鋼材による構造物安全性向上技術の開発」「崩壊型と破壊」分科会報告書，建設省建築研究所・鋼材倶楽部，1999.3.
- 3-18) 田中尚：柱・はり接合部必要パネル厚の計算式，日本建築学会論文報告集，No.207，pp19-26，1973.5
- 3-19) 日本建築学会：鋼構造塑性設計指針
- 3-20) 田中剛，田淵基嗣，桑原進，伊藤茂樹：鋼構造柱梁接合部パネルの耐力評価（その1），日本建築学会近畿支部研究報告集，pp.193-196，2000.6.
- 3-21) 田淵基嗣，田中剛，桑原進，伊藤茂樹：鋼構造柱梁接合部パネルの耐力評価（その2），日本建築学会近畿支部研究報告集，pp.197-200，2000.6.

第4章の参考文献

- 4-1) 北岡聡・田淵基嗣・田中剛・難波尚：絞り管形式の角形鋼管柱・梁接合部パネルに関する研究 その1. 有限要素法による解析，日本建築学会大会学術講演梗概集 C-1分冊，pp.441-442，1997.9.
- 4-2) 北岡聡・田淵基嗣・田中剛・難波尚：絞り管形式角形鋼管柱・梁接合部パネルに関する研究 - その1 .実験 - ，日本建築学会大会学術講演梗概集 C-1分冊，pp.461-432，1998.9.
- 4-3) 田中剛・田淵基嗣・北岡聡・難波尚：絞り管形式角形鋼管柱・梁接合部パネルに関する研究 - その2 .考察 - ，日本建築学会大会学術講演梗概集 C-1分冊，pp.463-464，1998.9.
- 4-4) 中尾雅躬，小佐野宏：左右のはりせいの異なるH形鋼強軸交叉形柱はり接合部に関する研究，日本建築学会大会学術講演梗概集，pp.917-918，1985.10.
- 4-5) 今井兼久，平野道勝，吉田幸弘，西條誠，渡辺富雄：段差を有する柱はり接合部の力学的性状に関する研究 その1～3，日本建築学会大会学術講演梗概集，pp.1203-1208，1989.10.
- 4-6) 万木宏，梅澤宣雄，土井康生，福知保長：段差を有する柱・梁仕口部の耐力実験（その1 .実験計画と実験結果，その2 .解析および実験値），日本建築学会大会学術講演梗概集，pp.1199-1202，1989.10.
- 4-7) 今井兼久，平野道勝，吉田幸弘，西條誠，渡辺富雄：段差を有する柱はり接合部の力学的性状に関する実験報告 左右の梁せいが等しい場合の試験体，日本建築学会論文報告集，425号，1991.7.

- 4-8) 長谷川隆：1995年兵庫県南部地震で梁端部が破断した鉄骨構造物の弾塑性応答性状，日本建築学会構造系論文報告集，pp.129-136，1997.8.
- 4-9) 松尾彰，椋代仁朗，品部祐児，高松隆夫，ラフィーク W. サリブ：弱パネルを有するH形鋼柱・はり接合部の最大耐力評価に関する一研究 その1 柱・はりフランジ交叉部の局部曲げ耐力について，構造工学論文集 Vol. 36B，pp.341-348，1990.3.

第5章の参考文献

- 5-1) 上森博・金谷弘・田淵基嗣・上場輝康・山成寛：鉄骨造ラーメン架構の弾塑性挙動に及ぼす接合部パネルの影響-その1-，日本建築学会大会学術講演梗概集，pp.1227-1228，1989.10.
- 5-2) 上森博・金谷弘・田淵基嗣・上場輝康・山成寛：鉄骨造ラーメン架構の弾塑性挙動に及ぼす接合部パネルの影響-その2-，日本建築学会大会学術講演梗概集，pp.1625-1626，1990.10.
- 5-3) 田淵基嗣・金谷弘・上森博：鉄骨造ラーメン架構の弾塑性挙動に及ぼす接合部パネルの影響-その3-，日本建築学会大会学術講演梗概集，pp.1627-162，1990.10.
- 5-4) 長谷川隆，山内泰之：地震時に柱梁接合部パネルが他に先行して降伏する骨組の耐震性能に関する解析的研究，日本建築学会大会学術講演梗概集，pp.1145-1146，1991.9.
- 5-5) 秋山将光・松尾彰・中村雄治・椋代仁朗・高松隆夫：弱パネル型中低層鋼構造骨組の地震応答解析，日本建築学会大会学術講演梗概集，pp.1565-1566，1993.9.
- 5-6) 長谷川隆，上遠野明夫，加村久哉，福田浩司，染谷友英，濱崎義弘：接合部パネルの変形を考慮した角形鋼管柱・H形鋼梁ラーメン構造の地震応答解析，日本建築学会技術報告集，pp.43-49，1996.3.
- 5-7) 秋山宏：地震時における鋼構造ラーメン骨組の損傷分布則，日本建築学会論文報告集，第309号，pp.53-59，1981.11.
- 5-8) 小川厚治，黒羽啓明・待鳥賢治：強震を受ける1自由度系の正負2方向の損傷分布に関する研究，日本建築学会構造系論文報告集，第481号，pp.117-126，1996.3.
- 5-9) 加村久哉，井上一朗，小川厚治：全体崩壊型鋼構造ラーメン部材の必要塑性変形性能(その4 梁に要求される塑性変形性能)，日本建築学会大会学術講演梗概集，pp.909-910，1999.9.
- 5-10) 澤泉紳一，井上一朗，中島正愛，小川厚治：全体崩壊型鋼構造ラーメン部材の必要塑性変形性能(その5 地震応答解析結果との比較)，日本建築学会大会学術講演梗概集，pp.911-912，1999.9.
- 5-11) 井上一朗，小川厚治：全体崩壊型鋼構造ラーメン部材の必要塑性変形性能(その6 梁の塑性変形性能に及ぼす各パラメータの影響)，日本建築学会大会学術講演梗概集，pp.913-914，1999.9.
- 5-12) 山田稔，辻文三：鋼材の応力-歪関係に関する研究(I: 等方+移動硬化モデル)，日本建築学会論文報告集，第207号，1978.8.
- 5-13) 小川厚治，多田元英：柱・梁接合部パネルの変形を考慮した静的・動的応答解析プログラムの開発，第17回情報システム利用技術シンポジウム，pp.79-84，1994.12.
- 5-14) Yi Hua Huang, Akira Wada, Hiroaki Kawai and Mamoru Iwata : Study of Damage Tolerant Structure (Part 4), 日本建築学会大会学術講演梗概集 C 構造 II，pp.1513-1514，1993.9.
- 5-15) 横浜市構造建築物耐震指導基準策定委員会：振動応答解析マニュアル，付-2 横浜標準波の作成
- 5-16) 田中剛，田淵基嗣：接合部パネルのせん断挙動が梁部材の曲げ挙動に与える影響，日本建築学会近畿支部研究報告集，pp.253-256，1999.6.

第6章の参考文献

- 6-1) 小川厚治，多田元英：柱・梁接合部パネルの変形を考慮した静的・動的応答解析プログラムの開発，第17回情報システム利用技術シンポジウム，pp.79-84，1994.12.
- 6-2) 日本建築センター：建築耐震設計における保有耐力と変形性能(1990)
- 6-3) 田淵基嗣，田中剛，桑原進，伊藤茂樹：鋼構造柱梁接合部パネルの耐力評価(その1，2)，日本建築学会近畿支部研究報告集，pp.193-200，2000.6.
- 6-4) 日本建築センター：建築物の構造規定
- 6-5) 長谷川隆，上遠野明夫，加村久哉，福田浩司，染谷友英，濱崎義弘：接合部パネルの変形を考慮した角形鋼管柱・H形鋼梁ラーメン構造の地震応答解析，日本建築学会技術報告集，pp.43-49，1996.3.

本論文に関する発表論文

日本建築学会論文報告集・その他審査論文

- 1) 桑原 進,井上一朗:鋼管柱・梁接合部パネルのせん断加力実験,日本建築学会構造系論文報告集, No.502, pp.149-156, 1997.12.
- 2) 桑原進,熊野豪人,井上一朗:左右の梁せいの異なる角形鋼管柱・梁接合部パネルの力学性状,日本建築学会構造系論文報告集, No.533, pp.175-182, 2000.7.
- 3) 桑原進,井上一朗:接合部パネルを考慮した長方形ラーメンの保有水平耐力略算法,構造工学論文集, Vol.42B, pp.441-449, 1996.3.
- 4) 桑原進,小川厚治,井上一朗:柱梁接合部パネルを考慮した部材間耐力比と保有水平耐力略算法,鋼構造年次論文報告集,第6巻, pp.357-362, 1998.11.

日本建築学会大会学術講演梗概集

- 5) 井上一朗,多田元英,桑原進,柳原秀和:角形鋼管柱・H形鋼梁ラーメン構造の弾性層間変形成分とパネル・柱耐力比,日本建築学会大会学術講演梗概集、C, pp.1559-1560, 1993.9.
- 6) 勝井達也,桑原進,井上一朗,池澤弘之:角形断面柱・梁接合部パネルの力学性状 その1. 試験体・実験方法,日本建築学会大会学術講演梗概集、C, pp.1393-1394, 1994.9.
- 7) 池澤弘之,桑原進,井上一朗,勝井達也:角形断面柱・梁接合部パネルの力学性状 その2. パネル部分せん断加力実験結果,日本建築学会大会学術講演梗概集、C, pp.1395-1396, 1994.9.
- 8) 桑原進,井上一朗,池澤弘之,勝井達也:角形断面柱・梁接合部パネルの力学性状 その3. 十字形分解架構実験結果,日本建築学会大会学術講演梗概集、C, pp.1397-1398, 1994.9.
- 9) 桑原進,多田元英,井上一朗:角形断面柱・梁接合部パネルの力学モデル,日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.523-524, 1995.8.
- 10) 勝井達也,井上一朗,桑原進 池澤弘之:円形鋼管柱・梁接合部パネルの力学性状 その1. パネル部分せん断荷重実験,日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.525-526, 1995.8.
- 11) 池澤弘之,井上一朗,桑原進,勝井達也:円形鋼管柱・梁接合部パネルの力学性状 その2. 十字形分解架構実験,日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.527-528, 1995.8.
- 12) 高田健一,井上一朗,桑原進:接合部パネルを考慮した長方形ラーメンの保有水平耐力略算法,日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.295-296, 1995.8.
- 13) 勝井達也,井上一朗,桑原進:円形断面柱・梁接合部パネルの力学モデル,日本建築学会大会学術講演梗概集 C-1, pp.555-556, 1996.9.
- 14) 熊野豪人,桑原進,井上一朗:鋼構造柱梁接合部パネルの弾塑性挙動(その1. パネル幅厚比を変数とした角形鋼管柱梁接合部パネル十字架構荷重実験) C-1 分冊, pp.471-472, 1998.9.
- 15) 桑原進,熊野豪人,宮定章,井上一朗:左右の梁せいの異なる角形鋼管柱・梁接合部パネルの力学性状 その1,日本建築学会大会学術講演梗概集 構造 III, pp.545-546, 1999.9.
- 16) 桑原進,熊野豪人,宮定章,井上一朗:左右の梁せいの異なる角形鋼管柱・梁接合部パネルの力学性状 その2,日本建築学会大会学術講演梗概集 構造 III, pp.547-548, 1999.9.
- 17) 桑原進,熊野豪人,宮定章,井上一朗:左右の梁せいの異なる角形鋼管柱・梁接合部パネルの力学性状 その3,日本建築学会大会学術講演梗概集 構造 III, pp.549-550, 1999.9.
- 18) 熊野豪人,桑原進:パネル全体が塑性化する角形鋼管柱・段違い梁接合部パネルの力学性状,日本建築学会大会学術講演梗概集 構造 III, pp.未定, 2000.9.

日本建築学会近畿支部研究報告集

- 19) 井上一朗,多田元英,桑原進,柳原秀和:角形鋼管柱・H形鋼梁ラーメン構造の弾性層間変形成分とパネル・柱降伏比,日本建築学会近畿支部研究報告集, pp.225-228, 1993.6.
- 20) 井上一朗,桑原進,池澤弘之,勝井達也:角形断面柱・梁接合部パネルの力学性状 その1. パネル部分せん断荷重実験,日本建築学会近畿支部研究報告集, pp.165-168, 1994.6.
- 21) 井上一朗,桑原進,池澤弘之,勝井達也:角形断面柱・梁接合部パネルの力学性状 その2. 十字形分解架構実験,日本建築学会近畿支部研究報告集, pp.169-172, 1994.6.
- 22) 勝井達也,井上一朗,桑原進,池澤弘之:円形鋼管柱・梁接合部パネルの力学性状 その1. パネル部分せん断荷重実験,日本建築学会近畿支部研究報告集, pp.125-128, 1995.6.

- 23) 池澤弘之,井上一朗,桑原進,勝井達也:円形鋼管柱・梁接合部パネルの力学性状 その2.十字分解架構実験,日本建築学会近畿支部研究報告集,pp.129-132,1995.6.
- 24) 桑原進,多田元英 井上一朗:角形断面柱・梁接合部パネルの力学モデル,日本建築学会近畿支部研究報告集,pp.121-124,1995.6.
- 25) 高田健一,井上一朗,桑原進:接合部パネルを考慮した長方形ラーメンの保有水平耐力略算法,日本建築学会近畿支部研究報告集,pp.153-156,1995.6.
- 26) 勝井達也,桑原進,井上一朗:円形断面柱・梁接合部パネルの力学モデル,日本建築学会近畿支部研究報告集,pp.281-284,1996.7.
- 27) 桑原進,熊野豪人,宮定章,井上一朗:左右の梁せいの異なる角形鋼管柱・梁接合部パネルの力学性状 その1 釣合条件と弾性剛性・耐力算定式,日本建築学会近畿支部研究報告集,pp.233-236,1999.6.
- 28) 熊野豪人,桑原進,宮定章,井上一朗:左右の梁せいの異なる角形鋼管柱・梁接合部パネルの力学性状 その2 十字架構載荷試験,日本建築学会近畿支部研究報告集,pp.237-240,1999.6.
- 29) 田淵基嗣,田中剛,桑原進,伊藤茂樹:鋼構造柱梁接合部パネルの耐力評価(その1),日本建築学会近畿支部研究報告集,pp.193-196,2000.6.
- 30) 田中剛,田淵基嗣,桑原進,伊藤茂樹:鋼構造柱梁接合部パネルの耐力評価(その2),日本建築学会近畿支部研究報告集,pp.197-200,2000.6.

その他の発表論文

日本建築学会論文報告集・その他審査論文

- 1) 桑原進,多田元英,米山隆也,今井克彦:二重鋼管の補剛性能に関する研究,日本建築学会構造系論文報告集 No.445,pp.151-158,1993.3.
- 2) 脇山広三,金振鎬,多田元英,桑原進,宇野暢芳:高力ボルトのねじ形状に関する解析的研究 ねじ谷底の応力集中の緩和,日本建築学会構造系論文報告集, No.452, pp.121-127,1993.10.
- 3) 多田元英,井上一朗,桑原進:増分摂動法を適用した一般硬化塑性ヒンジ法による線材骨組の構造解析,第13回 情報・システム・利用・技術シンポジウム,pp.73-78,1990.12.
- 4) Motohide Tada, Kazuo Inoue and Susumu Kuwahara: Application of perturbation techniques in the analysis of braced frames, sixth Canadian Conference on Earthquake Engineering, pp.77-84,1991.6.
- 5) Susumu Kuwahara, Motohide Tada, Takaya Yoneyama and Katsuhiko Imai: Stability of Axially Compressed Double-tube Members, Fifth International Symposium on Tubular Structures, pp.183-191,1993.8.
- 6) 多田元英,桑原進,米山隆也,今井克彦:二重鋼管のK形ブレース材を有する架構の水平加力実験,日本鋼構造協会鋼構造年次論文報告集 第1巻,pp.203-208,1993.7.
- 7) 井上一朗,桑原進,多田元英,中島正愛:履歴型ダンパーを用いた架構の地震応答と設計耐力,日本鋼構造協会鋼構造論文集,Vol.3, No.11, pp.65-77,1996.9.
- 8) 井上一朗,桑原進,中平和人,田中利幸,瀬川輝夫:アルミ溶射摩擦ダンパーを有する架構の履歴特性,構造工学論文集,Vol.43B, pp.119-124,1997.3.
- 9) 桑原進,井上一朗,小川厚治:履歴型ダンパー付きラーメン構造の地震応答性状,日本機械学会創立100周年記念講演会 21世紀のダンピング技術シンポジウム講演論文集,pp.141-144,1997.7.
- 10) Kazuo Inoue and Susumu Kuwahara: Optimum Strength Ratio of Hysteretic Damper, Earthquake Engineering and Structural Dynamics, Vol. 27, pp. 577-588, 1998.7.
- 11) 多田元英,桑原進,上村健二:履歴型ダンパーが地震時の層間変位角速度および床加速度に及ぼす影響,鋼構造年次論文報告集,Vol.6, pp.117-122,1998.11.

日本建築学会大会学術講演梗概集

- 12) 脇山広三,多田元英,桑原進,金振鎬,宇野暢芳:高力ボルトのねじ形状に関する研究,その1.ねじ底形状を変化させた場合,日本建築学会大会学術講演梗概集,C,pp.1545-1546,1990.10.
- 13) 脇山広三,多田元英,桑原進,金振鎬,宇野暢芳:高力ボルトのねじ形状に関する研究,その2.ねじ底深さを変化させた場合,日本建築学会大会学術講演梗概集,C,pp.1547-1548,1990.10.

- 14) 脇山広三, 多田元英, 桑原進, 米山隆也, 今井克彦, 二重鋼管の補剛効果に関する研究: その1. 軸方向加力実験方法, 日本建築学会大会学術講演梗概集、C, pp.1281-1282, 1991.9.
- 15) 脇山広三, 多田元英, 桑原進, 米山隆也, 今井克彦, 二重鋼管の補剛効果に関する研究: その2. 実験結果と考察, 日本建築学会大会学術講演梗概集、C, pp.1283-1284, 1991.9.
- 16) 脇山広三, 多田元英, 桑原進, 米山隆也, 今井克彦, 二重鋼管の補剛効果に関する研究: その3. 一次元 FEM 解析, 日本建築学会大会学術講演梗概集、C, pp.1285-1286, 1991.9.
- 17) 脇山広三, 多田元英, 桑原進, 米山隆也, 今井克彦, 二重鋼管の補剛効果に関する研究: その4. 軸方向加力実験及び弾塑性解析, 日本建築学会大会学術講演梗概集、C, pp.1469-1470, 1992.8.
- 18) 脇山広三, 多田元英, 桑原進, 米山隆也, 今井克彦, 二重鋼管の補剛効果に関する研究: その5. K型ブレース付架構水平加力実験, 日本建築学会大会学術講演梗概集、C, pp.1471-1472, 1992.8.
- 19) 多田元英, 桑原進, 山下仁崇, 今井克彦: 二重鋼管のシステムトラス部材への適用に関する実験的研究, 日本建築学会大会学術講演梗概集、C, pp.1373-1374, 1993.9.
- 20) 桑原進, 箱形断面部材の局部座屈モデルに関する研究, 日本建築学会大会学術講演梗概集 C, pp.1295-1296, 1993.9.
- 21) 桑原進, 澤井祥晃, 定ひずみ三角形要素を導入した箱形断面部材局部座屈モデル, 日本建築学会大会学術講演梗概集 C, pp.1157-1158, 1994.9.
- 22) 山下仁崇, 多田元英, 桑原進, 今井克彦, 山岡康宏, 安井信行, 実大二重鋼管部材の力学性状に関する研究, その1 試験体および試験方法, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.1195-1196, 1994.9.
- 23) 安井信行, 今井克彦, 山岡康宏, 多田元英, 桑原進, 山下仁崇, 実大二重鋼管部材の力学性状に関する研究, その2 実験結果および考察, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.1197-1198, 1994.9.
- 24) 中平和人, 井上一朗, 桑原進, 瀬川輝夫, 田中利幸: アルミ溶射摩擦ダンパー付きブレース架構載荷実験, 日本建築学会大会学術講演梗概集 C-1, pp.765-766, 1996.9.
- 25) 井上一朗, 桑原進, 多田元英, 中島正愛: 履歴型ダンパー付き弾性ラーメン構造の地震応答(その1 多層骨組の等価な1質点系への置換と解析パラメータ), 日本建築学会大会学術講演梗概集 C-1, pp.791-792, 1996.9.
- 26) 桑原進, 井上一朗, 多田元英, 中島正愛: 履歴型ダンパー付き弾性ラーメン構造の地震応答(その2 応答解析結果), 日本建築学会大会学術講演梗概集 C-1, pp.793-794, 1996.9.
- 27) 桑原進, 井上一朗, 小川厚治: 履歴型ダンパー付きラーメン構造の損傷量, 日本建築学会大会学術講演梗概集 C-1, pp.793-794, 1997.9.
- 28) 船木伸彦, 井上一朗, 桑原進: 履歴型ダンパー付き架構の等価せん断型モデル, 日本建築学会大会学術講演梗概集 C-1, pp.795-796, 1997.9.
- 29) 中平和人, 桑原進, 井上一朗, 田中利幸, 瀬川輝夫, 宇野暢芳: F10TM20・M24HTBを用いたアルミ溶射摩擦ダンパーの静的繰返し載荷実験, 日本建築学会大会学術講演梗概集 C-1, pp.877-878, 1998.9.
- 30) 船木伸彦, 加村久哉, 桑原進, 井上一朗: 履歴型ダンパー付ラーメン架構の魚骨形モデル, 日本建築学会大会学術講演梗概集 C-1, pp.915-916, 1998.9.
- 31) 桑原進, 井上一朗, 船木伸彦: 履歴型ダンパー付ラーメン構造の地震応答性状(柱梁耐力比・剛性比の高さ方向分布の影響), 日本建築学会大会学術講演梗概集 C-1, pp.917-918, 1998.9.
- 32) 諸石智彦, 桑原進: 間柱支持シヤパネル型履歴ダンパー付ラーメン架構の魚骨形モデル, 日本建築学会大会学術講演梗概集 C-1, pp.853-854, 1999.9.

日本建築学会近畿支部研究報告集

- 33) 脇山広三, 多田元英, 桑原進, 金振鎬, 宇野暢芳: 高力ボルトのねじ形状に関する研究, その1, FEM 弾性解析, 日本建築学会近畿支部研究報告集, pp.181-184, 1990.5.
- 34) 脇山広三, 多田元英, 桑原進, 金振鎬, 宇野暢芳: 高力ボルトのねじ形状に関する研究, その2, FEM 弾塑性解析, 日本建築学会近畿支部研究報告集, pp.185-188, 1990.5.
- 35) 脇山広三, 多田元英, 桑原進, 米山隆也, 今井克彦, 二重鋼管の補剛効果に関する研究: その1, 軸方向加力実験, 日本建築学会近畿支部研究報告集, pp.249-252, 1991.5.
- 36) 脇山広三, 多田元英, 桑原進, 米山隆也, 今井克彦, 二重鋼管の補剛効果に関する研究: その2, 一次元 FEM 解析, 日本建築学会近畿支部研究報告集, pp.253-256, 1991.5.
- 37) 脇山広三, 多田元英, 桑原進, 米山隆也, 今井克彦, 二重鋼管の補剛効果に関する研究: その3, 軸方向加力実験及び K型ブレース付き架構実験, 日本建築学会近畿支部研究報告集, pp.169-172, 1992.6.
- 38) 多田元英, 桑原進, 山下仁崇, 今井克彦: 二重鋼管のシステムトラス部材への適用に関する実験的研究, 日

- 本建築学会近畿支部研究報告集, pp.265-268, 1993.6.
- 39) 桑原進, 箱形断面部材の局部座屈モデルに関する研究, 日本建築学会近畿支部研究報告集, pp.161-162, 1993.6.
 - 40) 桑原進, 澤井祥晃: 定ひずみ三角形要素を導入した箱形断面部材局部座屈モデル, 日本建築学会近畿支部研究報告集, pp.149-152, 1994.6.
 - 41) 桑原進, 井上一朗, 多田元英, 中島正愛: 履歴ダンパー付き弾性ラーメン構造の地震応答(多層骨組の等価1質点系応答解析による考察), 日本建築学会近畿支部研究報告集, pp.133-136, 1996.7.
 - 42) 船木伸彦, 井上一朗, 桑原進: 履歴型ダンパー付き架構の等価せん断型モデル, 日本建築学会近畿支部研究報告集, pp.261-264, 1997.7.
 - 43) 桑原進, 井上一朗, 小川厚治: 履歴型ダンパー付きラーメン構造の損傷量, 日本建築学会近畿支部研究報告集, pp.265-268, 1997.7.
 - 44) 船木伸彦, 加村久哉, 桑原進, 井上一朗: 履歴型ダンパー付ラーメン架構の魚骨形モデル, 日本建築学会近畿支部研究報告集, pp.373-376, 1998.7.
 - 45) 桑原進, 井上一朗, 船木伸彦: 履歴型ダンパー付ラーメン構造の地震応答性状(柱梁耐力比・剛性比の高さ方向分布の影響), 日本建築学会近畿支部研究報告集, pp.377-380, 1998.7.
 - 46) 諸石智彦, 桑原進: 間柱支持シヤパネル型履歴ダンパー付ラーメン架構の魚骨形モデル, 日本建築学会近畿支部研究報告集, pp.301-304, 1999.6.

その他

- 47) 脇山広三, 多田元英, 宇野暢芳, 金振鎬, 桑原進, 小林正樹: F15T級超高力ボルトの形状決定に関する解析結果報告, 日本建築学会近畿支部・鉄骨構造部会、平成3.度研究会資料集, pp.34-43, 1991.6.
- 48) 桑原進, 多田元英, 米山隆也, 今井克彦: 二重鋼管の補剛性能, 日本建築学会近畿支部・鉄骨構造部会、平成4.度研究会資料集, pp.14-22, 1992.9.
- 49) Motohide Tada, Susumu Kuwahara, Kazuo Inoue and Kozo Wakiyama: Steel Structural Damages in the Hanshin Awaji Earthquake 1995, Osaka University / Nottingham University Joint Symposium
- 50) 桑原進: 履歴型ダンパー付ラーメン架構の魚骨形モデルとその地震応答, 建築鋼構造研究フォーラム, pp.28-31, 1998.8.